2027年３月期　中間決算短信〔日本基準〕(非連結)

2026年11月13日

上 場 会 社 名　株式会社プレシャスパートナーズ　　上場取引所　東　福
コ ー ド 番 号　501A　　ＵＲＬ　https://www.p-partners.co.jp/
代　　表　　者（役職名）　代表取締役社長CEO　　（氏名）　髙﨑　誠司
問合せ先責任者　（役職名）　取締役CFO　　（氏名）　田中　新也　　(TEL)03(6911)0333

中間発行者情報公表予定日　2026年12月25日　　配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期中間期の業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）経営成績（累計）　　（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	840	16.3	132	－	133	－	97	－
2026年３月期中間期	722	－	3	－	2	－	2	－

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円　銭	円　銭
2027年３月期中間期	195.00	－
2026年３月期中間期	4.17	－

（注）１．2026年３月期中間期より中間財務諸表を作成しているため、2026年３月期中間期の対前年中間期増減率は記載しておりません。
２．潜在株式調整後１株当たり中間純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
2027年３月期中間期	1,357	318	23.4	636.34
2026年３月期	1,207	231	19.1	462.50

（参考）自己資本　　2027年３月期中間期　　318百万円　　2026年３月期　　231百万円

（３）キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物中間期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2027年３月期中間期	145	△74	137	645
2026年３月期中間期	△8	0	△69	405

２．配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭
2026年３月期	0.00	21.15	21.15
2027年３月期	0.00		
2027年３月期（予想）			

（注）１．直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
２．2027年３月期（予想）については、配当金額は未定のため記載しておりません。

３．2027年３月期の業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
1,821	18.7	316	198.2	315	200.9	204	190.4	409.49

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（１）中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ：無
② ①以外の会計方針の変更 ：無
③ 会計上の見積りの変更 ：無
④ 修正再表示 ：無

（３）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	500,000株	2026年３月期	500,000株
② 期末自己株式数	2027年３月期中間期	－株	2026年３月期	－株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	500,000株	2026年３月期中間期	500,000株

※ 第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P.２「１（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… ２
（１）経営成績に関する説明 …… ２
（２）財政状態に関する説明 …… ２
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… ２
２．中間財務諸表及び主な注記 …… ３
（１）中間貸借対照表 …… ３
（２）中間損益計算書 …… ５
（３）中間キャッシュ・フロー計算書 …… ６
（４）中間財務諸表に関する注記事項 …… ７
（継続企業の前提に関する注記） …… ７
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… ７
（セグメント情報等の注記） …… ７
（重要な後発事象） …… ７

１．経営成績等の概況

（１）経営成績に関する説明

当中間会計期間（2026年４月１日～2026年９月30日）における我が国経済は、中東情勢や自然災害の影響がみられるものの、緩やかな回復が続きました。一方で、エネルギー価格の上昇や金融資本市場の変動など、先行きは不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く環境につきましては、人手不足を背景に企業の採用意欲は底堅く推移いたしました。このような環境の中、採用コンサルティング事業は堅調に推移し、増収となりました。また、人員採用が計画に対して遅れたことにより、販売費及び一般管理費は前年同期と同水準となりました。

これらの結果、当中間会計期間の売上高は840,264千円（前年同期比16.3％増）、営業利益は132,476千円（前年同期比128,947千円増）、経常利益は133,667千円（前年同期比131,277千円増）、中間純利益は97,497千円（前年同期比95,414千円増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間の財政状態につきましては、次のとおりです。

（資産の部）

当中間会計期間末における資産合計は1,357,879千円（前期末比149,934千円増）となりました。

流動資産につきましては1,115,316千円（同73,380千円増）となりました。これは主に、現金及び預金の増加208,945千円によるものです。

固定資産につきましては242,563千円（同76,553千円増）となりました。これは主に、敷金保証金の増加72,921千円等によるものです。

（負債の部）

当中間会計期間末における負債合計は1,039,708千円（前期末比63,012千円増）となりました。流動負債につきましては、709,087千円（同54,407千円減）となりました。これは主に、買掛金の減少122,103千円によるものです。

固定負債につきましては、330,621千円（同117,420千円増）となりました。これは主に、長期借入金の増加117,420千円によるものです。

（純資産の部）

当中間会計期間末における純資産につきましては318,171千円（前期末比86,922千円増）となりました。これは主に、繰越利益剰余金の増加85,865千円等によるものです。

②キャッシュ・フローの概況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の残高は645,010千円（前期末比208,945千円増）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間会計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは145,460千円の増加となりました。これは主に、税引前中間純利益133,667千円及び売上債権の減少額138,981千円の一方、仕入債務の減少額122,103千円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間会計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは74,248千円の減少となりました。これは主に、敷金・保証金の差入による支出の75,364千円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間会計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは137,733千円の増加となりました。これは、長期借入れによる収入225,000千円の一方、長期借入金の返済による支出76,692千円及び配当金の支払額10,575千円によるものです。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

このような環境の中、2027年３月期の業績見通しにつきましては、売上高1,821,096千円（前期比18.7％増）、営業利益316,030千円（前期比198.2％増）、経常利益315,954千円（前期比200.9％増）、当期純利益204,745千円（前期比190.4％増）を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

２．中間財務諸表及び主な注記

（１）中間貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	436,065	645,010
売掛金	521,641	382,659
前払費用	43,254	40,888
未収入金	44,081	50,363
その他	137	103
貸倒引当金	△3,244	△3,710
流動資産合計	1,041,935	1,115,316
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	45,385	43,175
工具、器具及び備品(純額)	3,560	2,703
車両運搬具(純額)	0	0
有形固定資産合計	48,946	45,879
無形固定資産		
ソフトウェア	31,472	25,837
無形固定資産合計	31,472	25,837
投資その他の資産		
投資有価証券	0	0
長期前払費用	14	―
保険積立金	7,865	7,895
敷金保証金	60,495	133,417
繰延税金資産	16,693	28,798
その他	522	736
投資その他の資産合計	85,591	170,846
固定資産合計	166,009	242,563
資産合計	1,207,945	1,357,879

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	500,146	378,043
１年以内返済予定の長期借入金	113,292	144,180
未払金	20,177	9,827
未払費用	23,509	21,614
未払法人税等	24,085	48,163
未払消費税等	26,975	28,255
賞与引当金	42,332	55,792
その他	12,975	23,209
流動負債合計	763,494	709,087
固定負債		
長期借入金	213,201	330,621
固定負債合計	213,201	330,621
負債合計	976,695	1,039,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
利益剰余金		
利益準備金	796	1,853
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	200,452	286,318
利益剰余金合計	201,249	288,171
株主資本合計	231,249	318,171
純資産合計	231,249	318,171
負債純資産合計	1,207,945	1,357,879

（２）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	722,421	840,264
売上原価	37,955	27,341
売上総利益	684,465	812,923
販売費及び一般管理費	680,937	680,446
営業利益	3,528	132,476
営業外収益		
受取利息	447	731
助成金・補助金収入	800	2,337
その他	75	547
営業外収益合計	1,322	3,616
営業外費用		
支払利息	2,446	2,424
社債利息	14	－
営業外費用合計	2,460	2,424
経常利益	2,390	133,667
税引前中間純利益	2,390	133,667
法人税、住民税及び事業税	10,611	48,275
法人税等調整額	△10,304	△12,105
法人税等合計	307	36,169
中間純利益	2,083	97,497

（３）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	2,390	133,667
減価償却費	13,846	8,701
敷金償却費	1,083	1,083
貸倒引当金の増減額(△は減少)	254	465
賞与引当金の増減額(△は減少)	36,830	13,460
受取利息	△447	△731
支払利息	2,446	2,424
社債利息	14	－
助成金・補助金収入	△800	△2,337
売上債権の増減額(△は増加)	24,750	138,981
仕入債務の増減額(△は減少)	△23,288	△122,103
その他	△35,675	△4,598
小計	21,403	169,014
利息及び配当金の受取額	447	731
利息の支払額	△2,460	△2,424
助成金・補助金の受取額	800	2,337
法人税等の支払額	△28,941	△24,197
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,750	145,460
投資活動によるキャッシュ・フロー		
貸付による支出	－	△310
貸付金の回収による収入	87	106
敷金・保証金の差入による支出	－	△75,364
敷金・保証金の返還による収入	－	1,358
出資金の払込による支出	－	△10
保険積立金の積立による支出	△30	△30
投資活動によるキャッシュ・フロー	57	△74,248
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	－	225,000
長期借入金の返済による支出	△56,646	△76,692
社債の償還による支出	△5,000	－
配当金の支払額	△7,963	△10,575
財務活動によるキャッシュ・フロー	△69,609	137,733
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△78,302	208,945
現金及び現金同等物の期首残高	483,633	436,065
現金及び現金同等物の中間期末残高	405,330	645,010

（４）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

当社は、採用コンサルティング事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。